## 平成28年度使用教科用図書の採択について

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校

平成28年度使用教科用図書の採択結果と理由について報告します。

採択教科書 教科書名	採択の理由(内容・資料・表記等)
光村図書 国語	・6年間を見通して系統的に学習が積み重ねられるようバランスよく構造化されている ・対話の力を育てることを意図して「受けて返す(聞く)」系列が用意されている ・学年の始まりにアイスブレイク教材が新設されコミュニケーションの素地が作りやすくなっている ・説明,報告,紹介など多様な言語活動が系統的に位置づけられている ・知識の習得と活用を意識した第1第2教材の配列はとても指導しやすい 語彙を豊かにする「季節の言葉」がある
光村図書 書写	・教材冒頭に設定された文字の原理原則を考えたり話し合ったりする活動を通して主体性や思考力を養えるように工夫されている ・学習内容を焦点化しわかりやすい紙面が構成されている ・毛筆文字, 硬筆文字, 教科書体活字の整合性が取れていて毛筆で学んだことが硬筆に生かされやすい ・国語の教科書と連動して学習することができる教材が各学年に設定されている
日本文教出版 小学社会科	総合的に優れている ・資料がよい ・単元の流れがよい ・興味をひくレイアウトの工夫がある
帝国書院 楽しく学ぶ 小学生の地図帳	総合的に優れている <ul><li>適切な資料が載っている</li><li>見やすい</li><li>児童が使いやすい</li></ul>
東京書籍 新しい算数	学年の系統性 同じ型での学び方が児童にとって安心
東京書籍 新しい理科	<ul><li>・単元の最初に児童が興味を持ちそうな写真 単元の学習に必要な既習事項が明確に記されている</li><li>・問題解決の流れを意識した構成になっている</li><li>・単元の最後の「理科のひろば」では日常生活に関連したコラムがわかりやすく書かれている</li></ul>
東京書籍	・紙面の使い方が活動の流れや全体の様子がわかるようになっている ・ポケット図鑑などで付録も充実している ・表現や活動のヒントとなる絵,図,写真が多い
教育芸術社 小学校の音楽	系統的な題材の構成となっている。題材内の教材はすべての題材のねらいと密着した学習目標に添って配置され前の学年の学びがわかるように配置されている。魅力的な教材をとりいれたり特に「音楽づくり」の学習が充実している。表現教材及び鑑賞教材では絵譜や挿し絵を用いた説明が充実している。内容は概ね妥当。金沢市やその他の県でも多数採用されている。
開隆堂	・鑑賞用の資料,作品が大きくて見やすい
図画工作	・児童が試しながら考え作っていけるような題材が多い
開隆堂わたしたちの家庭科	・題材構成がスムーズに展開できるよう工夫がなされている ・衣生活,住生活の学習は二つの題材構成で二学年間にわたって段階的に学べる ・スモールステップで学習が積み上げられるようになっている
学研みんなの保健	・自己の生活を見直し創造するのに適した構成になっている ・本文の内容が簡潔で適量である 資料に写真、イラストがわかりやすくバランスよく配置されている ・生活のなかで生かしてつなげられるようになっている